

## 中間考査 2 週間前 スマートフォンの功罪

…今こそ考えよう、自分の学習方法

…自分の身を守る使用マナー

前期中間考査の日程は6月6日(火)～9日(金)の予定です。

もうすでに高校の授業が中学校のものとは、内容もスピードも全然違うことには気づいているでしょう。授業が終わるたびに、不明な点を先生方に質問する熱心な生徒も多く見受けられますが、なかなかその勇気が湧かずに"そのまま放置"してしまっている人達もいるのではないのでしょうか。

さらに、授業では内容を理解していても、いろいろな科目の大量な情報がどんどん入力されるのでやはり記憶もあいまいになるはずです。

予習→授業→復習というサイクルができている場合は、すでに3回同じものを目にしているので、少し復習すればその知識はかなり確実に定着するはずですが、予習復習なし&授業中は何となく聞き流すという姿勢でいると考査前の勉強がほぼ初見ということになり、とても効率の悪い学習になるわけです。

たとえ、家庭学習を一日3時間やっても、日常の生活スタイルによってその3時間の意味はまったく違ってくるのです。

1日ごとの学習計画を立てるとき、「理科を△時間・数学を□時間…」とする人を多く見かけますが、結果が出ている人の計画を見ると、「問題集の××をやる」というように時間ではなく何をやるかを決めていきます。どれだけ時間がかかろうと決めたことをその日のうちに終わらせる、というわけです。そういう計画を立てている人は、学校の休み時間も活用しています。なぜなら、決めたことが早く終われば早く自分の好きなことができるからです。

中学校時代の学習スタイルは、高校ではほとんど通用しません。高校生として学習スタイルをしっかりと構築しましょう。

本日7校時の「総合的な学習の時間」を活用して、外部から講師を招いてスマートフォン利用講習会を実施します。

スマートフォンの利用については、マナー(周囲への迷惑)やモラル(自分や友人の情報が簡単に第三者に渡る・表情が見えないことによる安易な発言や誤解)などにかかわる責任がともなうことを必ず意識してください。

先日、車で信号待ちをしていたら、目の前をスマホを手にした青年が横断していきました。耳にはイヤフォンをしています。その青年は横断中2回スマホから目を離したただけでした。見ていてこちらが、ハラハラしてしまいました。心配しすぎでしょうか。

「家の外には危険がいっぱい！」とまで言うつもりはありませんが、自らリスクを高めるようなことはしない方が良いでしょう。

まさに、「注意一秒、怪我一生」です。

携帯電話やスマートフォン。便利なツールだからこそ、逆に振り回されずに上手に活用したいものです。

## 進路希望を書く

…明確な目標は意欲につながる

「早すぎる」「大学の名前すら知らん」「合格できるならどこでも良い」「先生決めてくれ」「母さんが言った大学」「公務員なら何でも」…などと思っている人達、具体的なことを考えなければ何も始まりません。

全国的にも北海道の生徒は進路決定が遅いようです。

### 今後の予定

5/22(月)スマートフォン利用講習会

5/26(金)5時間授業

5/30(火)三次尿検査

6/4(日)英語検定

6/6(火)～9(金)前期中間考査・保護者懇談